

防災だより



消防本部防災対策課 電話：72-0131

【第33号】

1月17日は「防災とボランティアの日」 1月15日(水)～21日(火)は「防災とボランティア週間」です

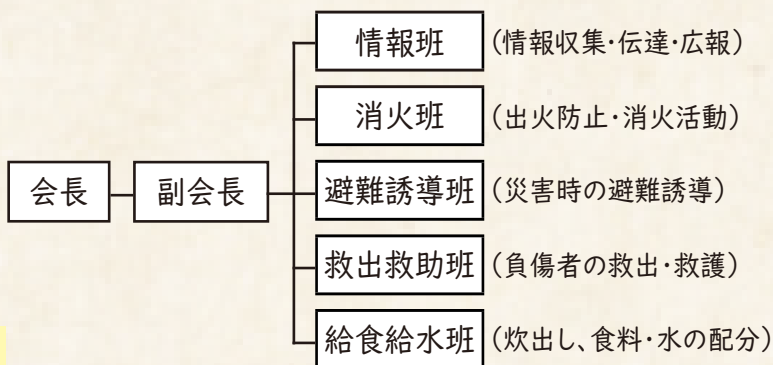
平成7年(1995)年1月17日午前5時46分、兵庫県淡路島北部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、神戸市等で震度7が観測され、建築物や土木構造物の倒壊や崩壊、ライフラインの断絶、広域火災など都市部における大規模災害となりました。

震災の復旧に際し、学生を中心としたボランティア活動が活発となり、それを受けてボランティアに対する認識をさらに深め、災害への備えの充実強化を図る目的で「防災とボランティアの日」が制定され、前後3日間を含め「防災とボランティア週間」が定められました。

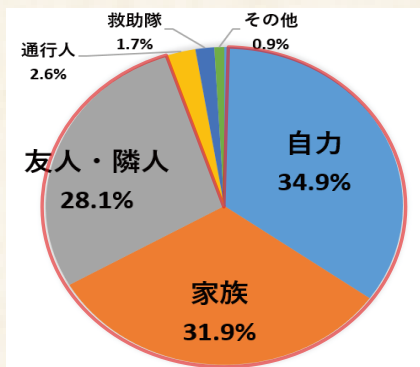
自主防災組織(自主防)って?

「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、自主的に結成する組織です。
災害による被害を予防し、軽減するための活動を行います。

自主防災組織の体系の例



自主防災組織の重要性



平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災では、救出者の約95%が自力や家族、近隣住民などの地域の人たちにより救助されています。大規模災害が発生した直後は消防や警察などの公的機関の救援が不足するので、地域で結束して災害に対処することが大切です。

ポイント

できることから始めて、継続すること!

- ①無理なく、楽しく、継続できる活動を
- ②警察・消防・看護師などの経験者を引き込もう
- ③ほかの自治会とも連携し、情報交換
- ④県や町の講演会、研修に参加
- ⑤地域行事での炊き出しやテント立てが防災訓練に

平常時には自主防災会で

- ・災害について学ぶ
 - ・地域の安全を確かめる
 - ・防災訓練を行う・・・等
- を行っていきましょう!

